

# 京都府感染症対策委員会開催結果報告書

## 1 開催日時

平成30年3月19日（月） 14:00～16:00

## 2 開催場所

京都ガーデンパレス「祇園」

## 3 出席者

別添出席者名簿のとおり

## 4 内 容

### (1) 開 会

あいさつ及び出席者紹介

### (2) 議 題（議事進行：一山 智 委員長）

#### 【報告事項】

- ・感染症対策について
- ・結核対策について
- ・エイズ対策について
- ・肝炎対策について
- ・京都府保健医療計画について
- ・京都府感染症予防対策方針について
- ・京都府結核対策指針について

#### 【主な意見等】

<感染症対策について>

- 重症熱性血小板減少症候群の2017年府内報告事例の発生地域、重症度、死亡等の状況はどうか。  
→ 宮津市で発生。一時的に重症ではあったものの、死亡例ではない。
- H29/30シーズンの季節性インフルエンザは、全国ではAH1pdm09が多いが、京都府でも同様なか。  
→ 型別の集計はしていないが、集団発生の状況等から、例年と比較してB型が早期に出現し、優位となっていると思われる。

○結核、レジオネラ症、梅毒が増加しているが、府民への啓発は行っているか。  
→全国的に多発傾向にあり、国に併せて機会を捉えて啓発を行っている。

<結核対策について>

○宇治市内の医療機関における集団発生の患者はどここの病院で対応したのか。  
→排菌患者は指定医療機関での入院治療が必要であり、府内をはじめとした、近畿府県の指定医療機関で対応していただいた。

<エイズ対策について>

○HIV/エイズについては、アクセスしやすい検査会場の設定、啓発が大切。学校教育と連携の上、私学も含めた対応が必要で、中学からきちんとした性教育をすることが重要。  
○梅毒患者の増加に対して、府としてどう考えているか。  
→なんらかの対策が必要だと認識。

<肝炎対策について>

○肝炎治療の申請について、マイナンバーの記載は強制なのか。  
→マイナンバー提出は任意としており、従来どおりの書類提出でも差し支えない。  
○窓口でのマイナンバーの取扱い手順を徹底し、プライバシー保護に配慮をお願いする。

<保健医療計画について>

○肝炎医療コーディネーターの養成研修は、修了証を交付してはどうか。  
→対応できるよう検討する。

<感染症予防対策方針・結核対策指針について>

○学校欠席者情報システムに関する事項はどこに記載されているのか。  
→感染症発生動向調査の記述に含めている。  
○府民に広く公表する予定はあるか。  
→本委員会です承を得られたら府ホームページに掲載予定。  
○介護・福祉関係との連携が今後ますます必要となるため、記載のこと。